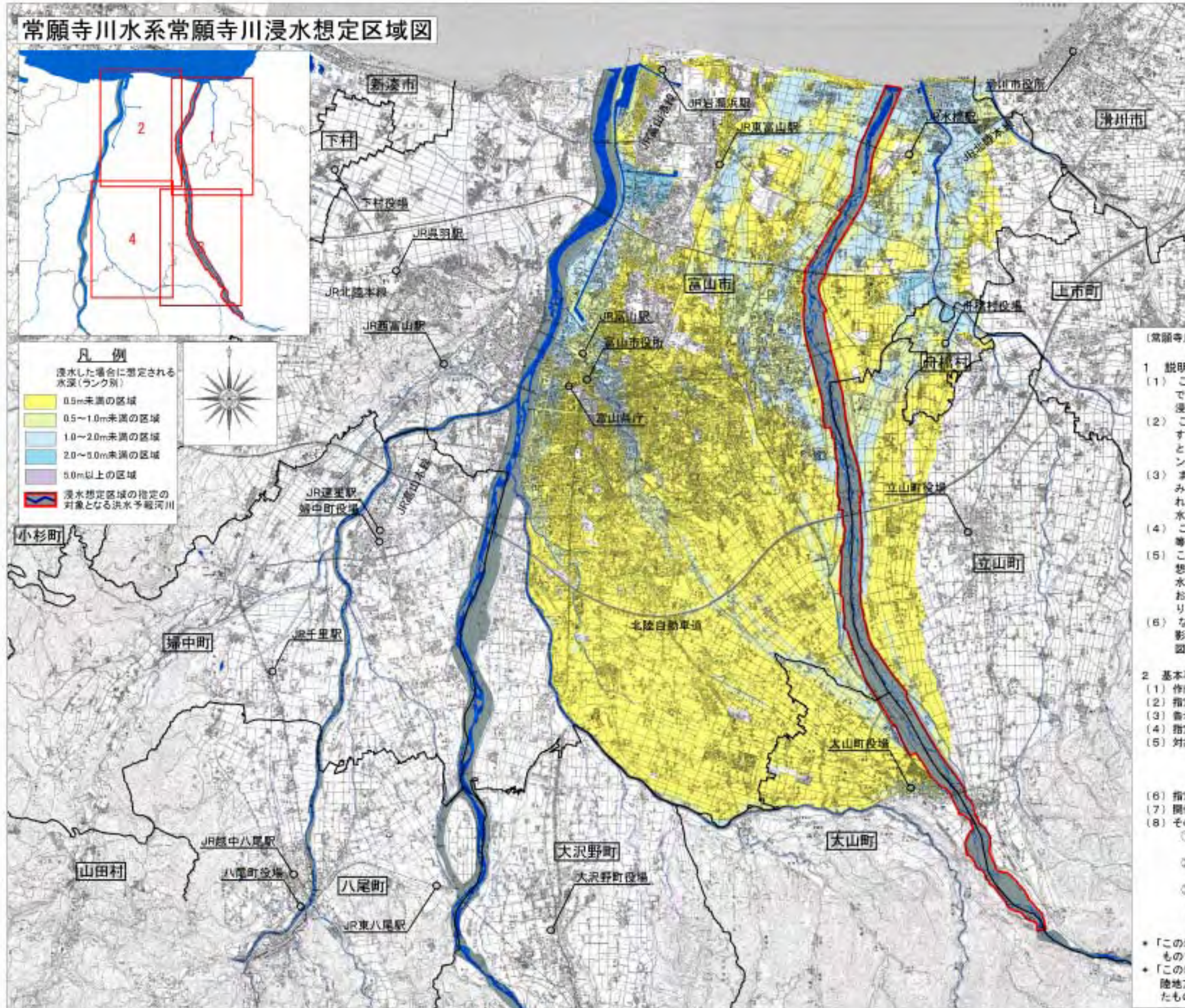


常願寺川水系常願寺川浸水想定区域図

(縮小版)



(常願寺川水系常願寺川浸水想定区域図)

1 説明文

- この浸水想定区域図は、常願寺川水系常願寺川の河口から上流21.5k地点までの洪水予報期間で洪水はん濫した場合において、水防法の規定により指定された浸水想定区域と、当該区域が浸水した場合に想定される水深を示したものです。
- この浸水想定区域は、現在の常願寺川の河道整備状況を勘案して、洪水防衛に関する計画の基本となる降雨である概ね150年に1回程度起こる大雨が降ったことにより、常願寺川がはん濫した場合に想定される浸水の状況を、シミュレーションにより求めたものです。
- また常願寺川沿川は地形勾配が急な扇状地であるため、はん濫水は土砂を多く含む勢い良く住宅地や農地を流れ下るといった特徴があります。この図はその洪水が流れ下る可能性のある区域を示したものです。なお、下流域においては、一時的に洪水が深く溜まる場所もあります。
- この浸水想定区域図は、堤防と河道の改修が完了していない地先で被災した場合等の一定条件におけるシミュレーション結果を示したものです。
- このシミュレーションの実施に当たっては、隣接する神通川・野野川等のはん濫、想定を超える降雨、高潮、内水によるはん濫（雨水が河川に排水できなく生じる浸水被害）等を考慮していませんので、この浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合や想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。
- なお、常願寺川左岸部については、隣接する洪水予報指定河川神通川のはん濫の影響が考えられますので、別途、指定・公表される神通川水系神通川浸水想定区域図を参照する必要があります。

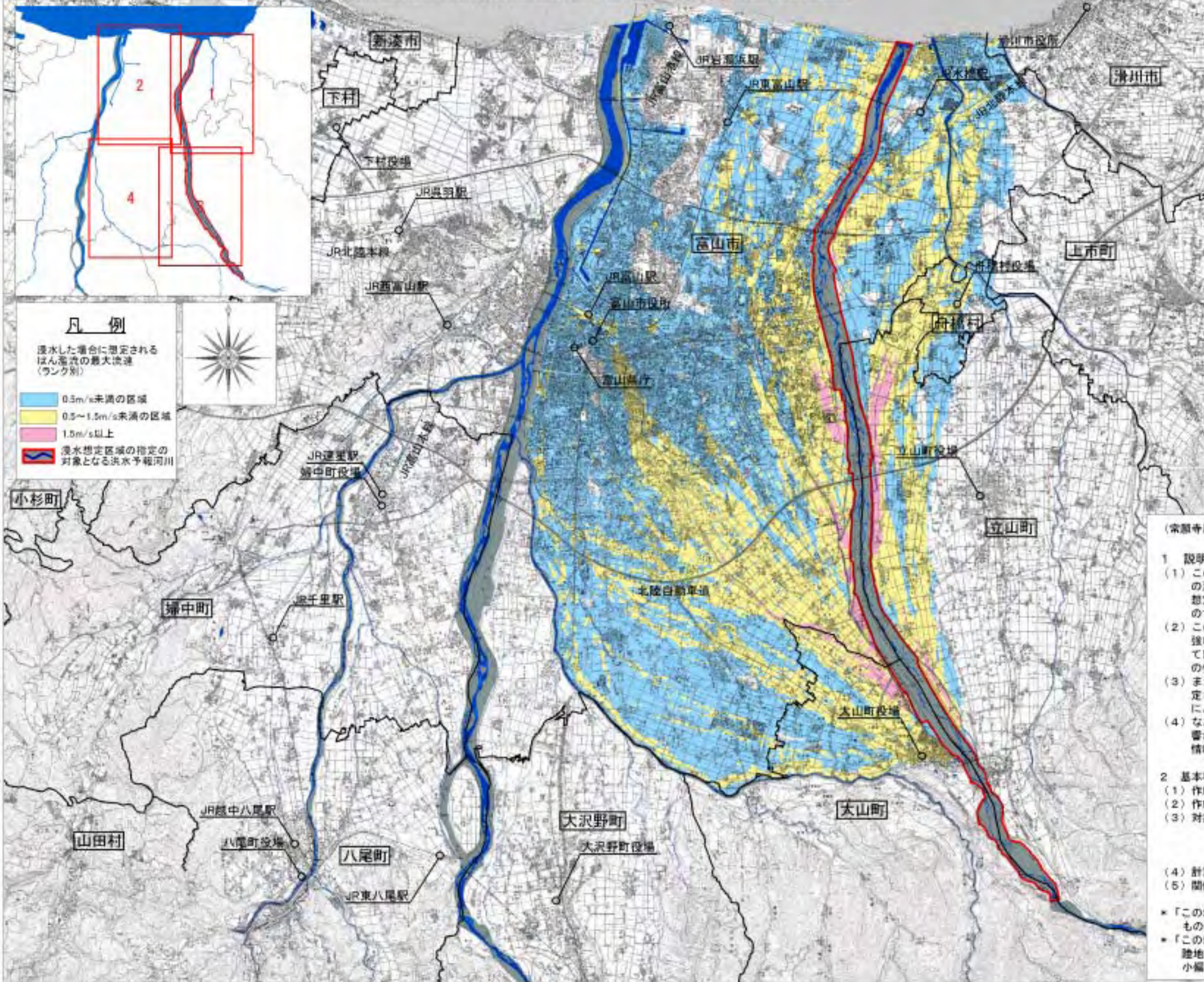
2 基本事項等

(1) 作成主体	国土交通省北陸地方整備局富山工事事務所
(2) 指定年月日	平成14年9月20日
(3) 告示番号	国土交通省北陸地方整備局告示第85号
(4) 指定の根拠法令	(昭和24年法律第193号)第10条の4第1項
(5) 対象となる洪水予報河川	常願寺川水系常願寺川(実路区間：富山県上新川郡大山町大字岡田宇岩谷割9番の2地先の横江堰堤から海まで。平成13年3月30日付国土交通省第397号告示)
(6) 指定の前提となる計画降雨	常願寺川流域の2日間総雨量498mm
(7) 関係市町村	富山市、立山町、大山町、舟橋村、滑川市、上市町
(8) その他計算条件	①はん濫計算は、対象区域を50m格子(計算メッシュという)に分割してこれを1単位として計算しています。 ②メッシュの地盤高は1/2,500都市計画図等から求めた平均地盤高を使用しています。このため、微地形による影響があらわされていない場合があります。 ③連続して大規模に盛土された道路や中小河川の堤防等については、はん濫水の広がりや左右することから計算メッシュにおいて平均地盤高とは別に扱い、その影響を考慮したシミュレーションを行っています。

*「この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分1地形図を複製したものである。(承認番号)平14国地北複製第41号」
*「この地図は、水防法第10条の4第3項及び同法第2条1項の規定に基づいて、北陸地方整備局及び富山工事事務所において複製に供する浸水想定区域図を縮小編集したものである。」

常願寺川水系常願寺川浸水想定区域参考情報図 はん濫流の最大流速想定図

(縮小版)



(常願寺川水系常願寺川浸水想定区域参考情報図 はん濫流の最大流速想定図)

1 説明文

- この最大流速想定図は、常願寺川水系常願寺川の河口から上流21.5k地点までの洪水予報区間で洪水はん濫した場合において、水防法の規定により指定された浸水想定区域をはん濫流が流れる場合に想定されるはん濫流の想定最大流速を示したものです。
- この最大流速想定図は、常願寺川が洪水はん濫した場合には土砂を多く含み勢いが強いはん濫流が住宅地や農地を流れ下るといった特徴があり、はん濫流の流速によっては洪水被害状況等に異なる影響があると考えられることから、常願寺川浸水想定区域図の参考情報図として最大の流速を示したものです。
- また、はん濫流の最大流速については、地形や土地利用状況等による影響から想定される最大流速が実際の流速と異なる場合があります。特に、道路、水路等の状況によっては流速が大きくなる場合があります。
- なお、常願寺川左岸部については、隣接する洪水予報指定河川神通川のはん濫の影響が考えられますので、別途、指定・公表される神通川水系神通川浸水想定区域参考情報図(はん濫流の最大流速想定図)を参照する必要があります。

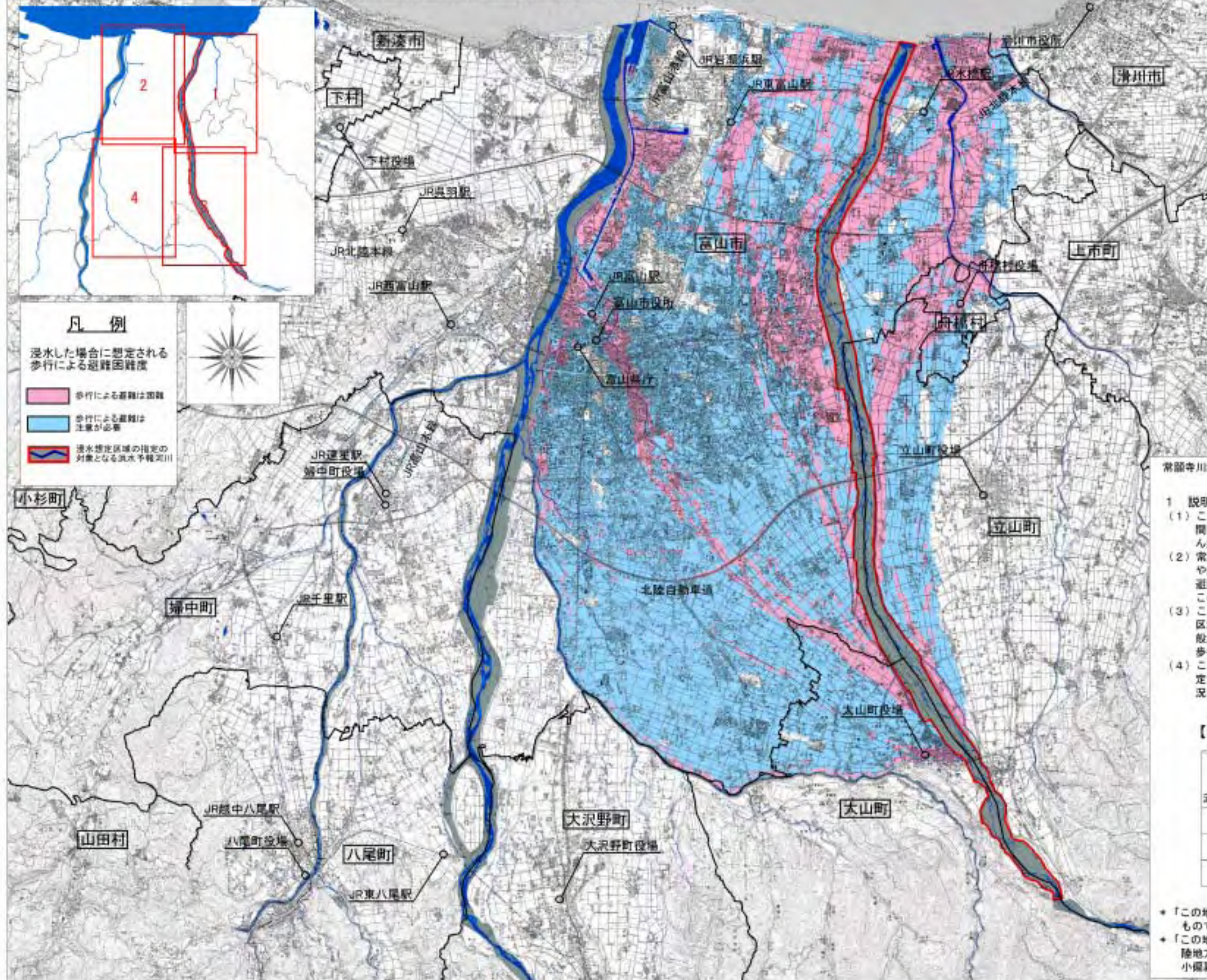
2 基本事項等

(1) 作成主体	国土交通省北陸地方整備局富山工事事務所
(2) 作成年月日	平成14年9月20日
(3) 対象となる洪水予報河川	常願寺川水系常願寺川(実施区間:富山県上新川郡大山村大字岡田宇岩谷割9番の2地先の横江堰から海まで、平成13年3月30日付け国土交通省第397号告示)
(4) 計算の前提となる計画降雨	常願寺川流域の2日間総雨量49.8mm
(5) 関係市町村	富山市、立山町、大山村、舟橋村、滑川市、上市町

※「この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分1地形図を複製したものである。(承認番号)平14国地北複製代第41号」
 ※「この地図は、水防法第10条の4第3項及び同施行第2条1項の規定に基づいて、北陸地方整備局及び富山工事事務所において閲覧に供する浸水想定区域参考情報図を縮小編集したものである。」

常願寺川水系常願寺川浸水想定区域に係る歩行避難に関する説明図

(縮小版)



常願寺川水系常願寺川浸水想定区域に係る歩行避難に関する説明図

1 説明文

- (1) この図は、常願寺川水系常願寺川の河口から上流21.5k地点までの洪水予報区域で洪水はん流した場合において、水防法の規定により指定された浸水想定区域をはん流が流れる場合に想定される「歩行による避難の困難度」を示したものです。
- (2) 常願寺川が洪水はん流した場合には、土砂を多く含み勢いが強いはん流が住宅地や農地を流れ下るといった特徴があり、このはん流の大きな流速により、歩行による避難が困難になることが想定されます。このことを知っていただくことを目的としてこの図を作成したものです。
- (3) この図は、常願寺川浸水想定区域図に示す想定される最大水深と常願寺川浸水想定区域参考図(はん流の最大流速図)に示す想定される最大流速より求められる、一般成人男子の場合における概ねの目安を示したものです。子供や老人などの場合には歩行困難な区域は、さらに拡大するものと考えられます。
- (4) この図に記載された「歩行による避難の困難度」は、常願寺川水系常願寺川浸水想定区域図に示す条件でシミュレーションした結果によるものであることから、降雨状況、常地形、及び土地利用状況等により、実際と異なる場合があります。

【歩行困難度判断基準】

浸水深 (m) \ 流速 (m/s)	浸水深 (m)		
	1.0m以上	1.0m~0.5m	0.5m未満
1.5m/s 以上	不可能	不可能	困難
1.5m/s~0.5m/s	不可能	困難	可能
0.5m/s 未満	困難	可能	可能

* 「この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分1地形図を複製したものである。(承認番号)平14国地北産発第41号」
 * 「この地図は、水防法第10条の4第3項及び同施行令第2条1項の規定に基づいて、北陸地方整備局及び富山工事事務所において開発に供する浸水想定区域参考情報図を縮小複製したものである。」